

## アメリカ テキサス州 ワイリーイースト高校 2年 本田 さん

留学期間：H30(2018).8~H31(2019).6（1年間留学）



ホストファミリーと初対面の時

私は高校2年生の夏からアメリカのテキサス州に交換留学生として滞在しています。留学生活4ヶ月が経過し、環境の変化に慣れて来たこともあり、充実した日々を送っています。

まず私が今までの留学を通して学んだことは、上達できることの楽しさです。日本で英語を勉強していた頃は、上達をしてもなかなかそれを日常的に生かせる機会がありませんでした。しかし今は、身の回りのいたる所に自分の力を試せる機会があり、そこでなにかを成し遂げた時に上達したという楽しさ、嬉しさを感じることができます。例えば、自分から積極的に話しかけて友達を作れた時や、お店でスムーズに注文ができた時などです。

私の留学をサポートしてくれている留学会社には2ヶ月に1回程度、留学生同士のミーティングがあります。同じテキサス州に滞



ダンスパーティーで友達と

在するアジアやヨーロッパからの学生が20人ほど集まり交流を楽しみます。始めの頃は、ヨーロッパの学生の流暢な英語についていけず自分に自信が持てませんでした。しかし、交流を重ねていくうちに、だんだんとヨーロッパの学生ともうまくコミュニケーションがとれるようになり、お互いの留学生活



世界各国からの留学生とのミーティング

について情報交換し合うこともできるようになりました。今では自分に自信が持てる良い機会となっています。



クリスマスセール時のショッピングモールにて

学校でも、充実した毎日を送っています。私の通う学校には1時間のランチタイムがあり、その時間に友達と話しながらご飯を食べたり、わからない授業について先生に質問しに行ったりしています。授業は1時間目から7時間目まであります。徐々に授業内容はわかるようになってきましたが、周りの生徒より時間がかかる分、宿題や課題はなるべく早く取りかかるように心がけています。時間をかけてようやく完成させた課題を友達や先生が褒めてくれるとすごく嬉しいのでもっと頑張ろうと思うことができます。

このような素晴らしい環境にわたしが滞在することができるようにしてくださったふるさと納税を通して支援してくださった方々、ありがとうございました。まだ私の留学生活は半年ほどありますが、この英語を学ぶために恵まれた環境にいることを、無駄にしないように努力し続けます。